学力向上対策室だより

～　現状を知り、一緒に考える　～

R8 11月

先日、令和8年度全国学力・学習状況調査の結果と分析について、市ウェブサイトに公開しました。詳細は右記QR コードからご覧いただけます。

今回は、質問紙調査の回答状況から見えた、生活習慣と学力(正答状況)について取り上げます。

勉強しないでスマホやゲームばかり！？



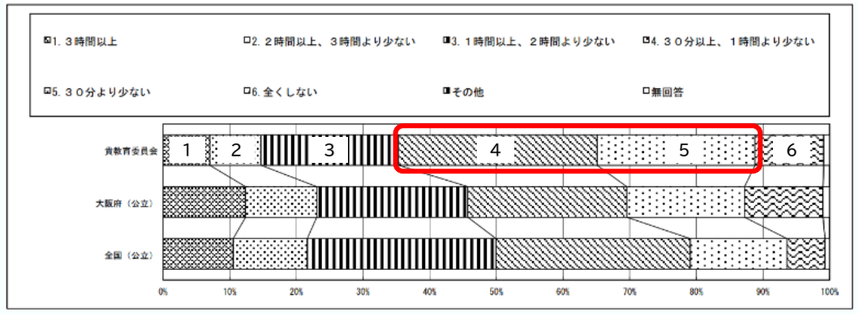
泉南市の子どもの現状として、

家に帰ってから勉強していない(家庭学習時間の短さ)

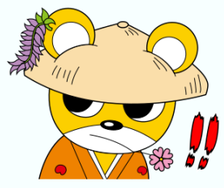
という結果がここ数年続いています。



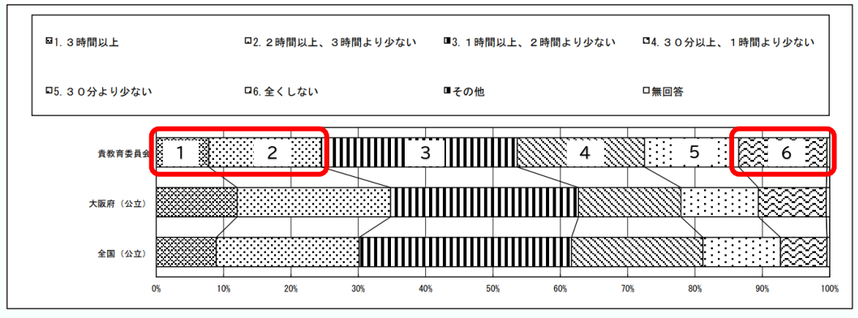
質問番号	質問事項											
小学校	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	１０	その他	無回答
貴教育委員会	7.0	7.7	20.6	29.8	23.7	10.3					0.0	0.9
大阪府（公立）	12.4	10.7	22.7	23.9	17.7	11.8					0.0	1.0
全国（公立）	10.5	11.1	28.3	29.1	14.5	5.7					0.0	0.7



小学校のグラフを見ると、大阪府や全国と比べて、4と5の幅が広くなっているね。1時間も勉強しない子が多いってことだね。



質問番号	質問事項											
中学校	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	１０	その他	無回答
貴教育委員会	7.8	16.7	29.1	18.9	14.0	13.1					0.0	0.4
大阪府（公立）	12.0	22.8	27.9	15.2	11.5	10.1					0.0	0.5
全国（公立）	8.9	21.2	31.5	19.5	11.5	6.9					0.0	0.4



中学校のグラフを見ると、大阪府や全国と比べて、1・2の幅がとても狭いね。「まったくしない」という6も多いね。

（グラフないなどしりょうのかんじにはよみがなをつけることができません。ごようしゃください。）

では、家に帰ってからどんなことに時間を費やしているのでしょうか？

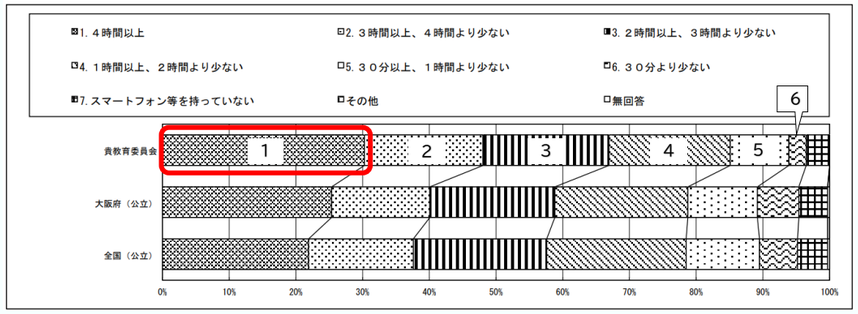
質問紙調査からわかったことは、

SNS や動画視聴時間が非常に長い

ということです。



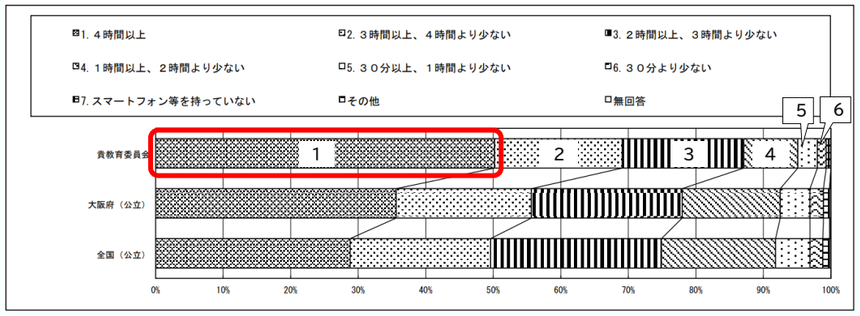
質問番号	質問事項											
小学校	普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	１０	その他	無回答
貴教育委員会	30.3	17.8	18.9	18.2	8.8	2.6	3.5				0.0	0.0
大阪府（公立）	25.3	14.7	18.7	19.9	10.4	6.2	4.3				0.0	0.3
全国（公立）	21.9	15.7	20.0	20.9	11.0	5.7	4.5				0.0	0.3



大阪府や全国と比べて、明らかにグラフの左側が占める割合が多いね・・・



質問番号	質問事項											
中学校	普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	１０	その他	無回答
貴教育委員会	50.2	18.9	18.0	8.0	2.9	1.3	0.7				0.0	0.0
大阪府（公立）	35.6	20.0	22.3	14.5	4.4	2.0	0.9				0.0	0.2
全国（公立）	28.8	20.8	25.3	16.9	5.1	1.9	1.0				0.0	0.2



4時間以上が、小学校で 30%！中学校では 50%!!4時間って…学校から帰ったら、ほとんどの時間 SNS や動画視聴しているの!?

SNS や動画視聴の時間と、テストの正答率の関係について、結果と分析の資料に載せています。左上QR コードからご覧いただけます。(別紙資料P12)

どんなかかわりをしますか？

頭ごなしに、「ゲーム・スマホばっかり見てんと、勉強しなさい！」と言った場合、子どもはどう感じるでしょうか？素直に勉強に向かうと思いますか？子どももおとなも、感じ方は同じです。

おとながどんな姿を示せば、どんなかかわりをすれば、子どもに思いが伝わるか、子どもが学習に向かう気持ちになるか。まずは我が家の状況を、親と子が一緒に見つめ、会話してみることからはじめませんか。



泉南市教育委員会　教育部　学力向上対策室
〒590-0505 大阪府泉南市信達大苗代374-4
TEL：072 (483) 3673

花笑み sennan